

子どもたちの笑顔かがやく松戸市へ！
4期目に挑戦—子育て真っ最中のパパ議員

うつの史行

ふみゆき



日本共産党

「戦争する国づくり」や増税、原発再稼働など、安倍政権の暴走政治に市民の暮らしが脅かされています。

また議員の不祥事が相次いで報道され、議会・議員の信頼回復も急務です。

皆さんが安心して暮らしの願いを託せる、「顔の見える市議会議員」として4期目を目指します。

子どもたちの未来は、私たちの一つひとつの選択にかかっています。

「市民が主役の市政」を一緒に実現しましょう！

●経歴 東京都葛飾区生まれ 千駄堀在住
江戸川取手高校～明治大学卒（法学部）
市議会議員3期 党市議団幹事長
八柱保育所父母会元役員 新山町会防災リーダー 家族：妻 1男 趣味：バイク

国民の苦難あるところ、日本共産党あり 市民の暮らしを根っこから支える議員

市民の立場で正義をつらぬく 頼りになる議員

私が商売をやめたとき、借りていた店舗の不動産会社から20万円近い不当な退去費用の請求を受けました。

これからの生活をどうするか、という矢先の多額の請求に困り果て、うつの議員に相談しました。

うつの議員は何度も家に足を運んで下さり、法律をしらべ、文書をつくり、不動産会社の不当請求に立ち向かって下さいました。

無事、不当請求に屈することなく解決し、生活再建まで道をつけていただいたことは、とても心強く感じました。

社会悪にき然と立ち向かう議員がもっと増えて欲しい。うつの議員に今後も期待します。

（緑ヶ丘在住 Y・Kさん）

都内で急病— 心細いとき本当に助かりました

私は都内で、急なめまいで倒れ、救急車で病院に運ばれました。

翌朝ふらふら目覚めると、そこは大学病院の個室で、1泊45000円の差額ベッド代を請求されました。

生活保護では差額ベッド代は出ません。1ヶ月分の家賃以上の請求に途方に暮れ、うつの議員に電話しました。

私の病状を考え、電車ではなく車で御茶ノ水まで迎えに来て下さったうつの議員。「病院側の空き部屋の都合で生じた差額ベッド代は、支払う義務はないはず」と病院とかけあい、無事退院することが出来ました。

困ったとき頼りになる、うつの議員を応援します。

（松戸新田在住 M・Fさん）

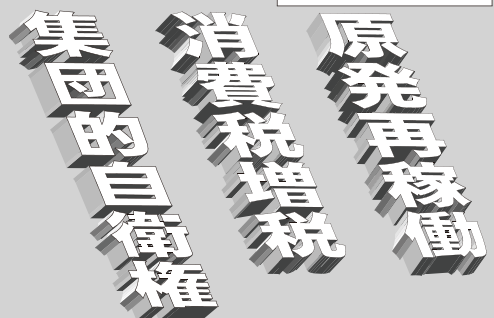
ため込んだお金は 市民の暮らしに活かします

松戸市が市民サービスを削り、借金してまで貯め込んだお金は140億円。オリンピック目当ての大型開発ではなく、暮らし・福祉の充実に使うべきです。

- ◆国保料を一世帯1万円引き下げます
- ◆小中学校へのクーラー設置を一日も早く
- ◆介護保険料・利用料を引き下げます
- ◆特養ホームに転用可能な保育所の増設など福祉型公共事業をすすめます
- ◆東松戸駅前の市有地に児童館の設置を
- ◆甲状腺エコー検査は来年度以降も継続を
- ◆地域をめぐるコミュニティバス運行を
- ◆住宅リフォーム助成制度の実現、学校・保育所等の耐震化を急ぎます
- ◆東松戸病院・梨香苑は現地で継続を
- ◆八柱駅北口にエレベーター設置を
- ◆私道の整備補助金を充実させます
- ◆総台交番前の水害を解消させます

安倍政権の暴走政治に
レッドカード！

©カクサン部 雇用のヨーコ



松戸から、「暴走政治ノー！」の声を上げましょう！

2014年9・10月号
まっど民報 日本共産党松戸鎌ヶ谷地区委員会
【市政報告】 TEL 047 (349) 1544

※日本共産党の活動と見解を紹介します。

私たちも、うつの議員を応援します

いち早く松戸の放射能問題を全国に発信したうつのさん。私と共に地域に呼びかけ、公園、UR団地の放射能測定に走りまわりました。いつも頭の回転が速く分析力抜群、どんなことでも提案型で政治を動かすうつのさんに期待大です。がちりスクラムで頑張ります。

みわ 由美



飯島 昭子	〔稔台〕	比嘉 寿美江	〔稔台〕
石澤 憲三	〔東松戸〕	樋口 茂雄	〔稔台〕
植草 充代	〔松戸新田〕	平林 勝美	〔松戸新田〕
小関 正雄	〔稔台〕	広瀬 初子	〔高塚新田〕
勝田 ヨシ子	〔高塚新田〕	藤森 靖子	〔稔台〕
見城 慶和	〔千駄堀〕	宮本 勝夫	〔金ヶ作〕
笹川 恵子	〔高塚新田〕	向井 俊子	〔胡録台〕
佐藤 功	〔秋山〕	諸橋 美恵	〔秋山〕
篠原 よし子	〔和名ヶ谷〕	藪 理恵子	〔松戸新田〕
鈴木 実	〔野菊野〕	山田 実	〔松戸新田〕
萩原 幸夫	〔高塚新田〕	米沢 光子	〔日暮〕
長谷川 勝子	〔金ヶ作〕		〔敬称略・五十音順〕

平和と人権 憲法を市政に活かす松戸市へ！

提案し、行動する。

日本共産党

3期目の4年間、東日本大震災や放射能汚染など、これまで経験したことのない困難を、皆さんと力を合わせて乗り越えることができました。
皆さんに支えていただき、全力で暮らしの願い実現と、市政・議会の改革に取り組んできた3期12年間でした。
さらなる飛躍へ、皆さんのお力をお貸し下さい！

市議会議員 **ふみ ゆき**
うつの史行



東日本大震災一真っ先に現地へ

東日本大震災が発生し、松戸市も震度5弱の揺れで各地で被害が発生しました。

震災直後、うつの議員は地元町会の住宅100軒を訪問、安否確認に走りました。

18歳の頃の阪神淡路大震災のボランティア経験をいかして救援隊に志願。

石巻市で炊き出しなどの活動をおこないました。



原発事故一放射能とのたたかい

原発事故で「放射能ホットスポット」となった松戸市。

インターネットでいち早く放射線量の情報を発信したうつの議員は、市長交渉で県内初の放射能の公式測定を実施させました。

市内各地の公園で開催した測定会では、のべ3000人の市民とともに3000カ所を測定しました。



うつの史行市議、みわ由美前県議

とくに線量が高い場所は、市に緊急対応を求めました。

県内随一の放射能対策を実現

うつの議員は除染活動にも積極的に参加、子どもたちを放射能から守るため、徹底的に放射能とたたかいました。

放射能対策を提案した9回もの議会質問は議員でダントツです。

さらに市民との協働が実を結び、この6月から子どもの「甲状腺エコー検査」を実現させることができました。



市議会きっての論客 提案し行動する市議会議員

徹底した調査と理論に裏打ちされた、うつの議員の鋭い質問は、市当局や他党の議員も認めるほど。

傍聴に行き、うつの議員が壇上に立つと、議場の空気が引き締まるのが分かります。



財源提案一3億円を節約

市役所など、公共施設で利用する数千台のコンピューター。5年ごとに新し

い機器をリースしています。

5年が過ぎてもリースを続けると、リース料が約10分の1まで安くなります。

うつの議員はこの「再リース」を提案。これまでに3億円以上の税金を節約し、市民の暮らしを守る新たな財源を生み出しました。

徹底的に現場主義一

問題の現場には必ず足を運び、徹底的にご近所に聞き込みをする、うつの議員。

「現場のことは現場の皆さんがいちばん詳しいので」が口癖です。

春木川などの水害地域には、大雨のたび現場に急行します。



相手は国・県・市・大企業一 10年来の願い実現つぎつぎ

市民の願い実現のため、国・県・市はもちろん、警察、住宅公団、鉄道会社から東京電力まで、交渉の相手は選びません。

ねばり強い活動は、この4年間だけでも様々な成果を生みました。

- 子ども医療費の無料化を15歳まで拡大
- 待機児童解消を求め、4つの保育園を増設
- 防犯灯・街路灯のLED化(省エネ化)
- 燃えるゴミの袋を、ポリ袋と紙袋の選択制に
- 新八柱駅エレベーター設置(12月完成予定)
- 東部市民センターのエレベーター設置
- 市立松戸高校のクーラー設置
- 秋山土地区画整理事業で、60坪以下の宅地住民に対する賦課金負担を免除・・・など

日本共産党6名の市議団で暮らし第一の市政を

日本共産党は5名(1人が市長選に出て、現在4名)から6名の市議団へ挑戦します。

安倍政権の暴走政治に同調するように、市議会でも自民党・公明党の「数の力」による議会運営が強まっています。

「小中学校へのクーラー設置の請願」を自民党・公明党が棚上げし、先送りしました。さらに6月議会以降、自民党・公明党から

「少数会派の質問時間を削減する」提案が出されました。

こうした動きに対抗するには、強く大きな市議団がどうしても必要です。

6名の議員団になれば、これまで1名だった予算委員会や市立病院特別委員会、議会運営委員会などに2名の議員を送ることができ、暮らしを守る力が倍増します。

6月議会の質問数	自公	12	共産	4
	みんな	28人		4人

時間を短くしている場合ではありません
そもそも、もっと質問すべきです



6人全員当選への決起集会